

研究活動に関する業績報告

氏名 木村 豊

2022 年 2 月 17 日現在

1. 研究分野

専門領域：生理機能検査学、医療情報学、循環器学、生理学

研究のスタイル：臨床研究、疫学研究、データサイエンス

2. 研究業績（過去 5 年間）

分 類	題名、著者(申請者含む)、発行掲載誌名/発表場所・巻号・頁、発行/発表年月など
①原著論文	1. 左乳頭に限局した乳腺悪性リンパ腫の 1 例. 久保島瑠菜、高師紀子、山本祐子、平野映里佳、 <u>木村豊</u> 、山崎一人、宮澤幸正、中村文隆. 超音波検査技術 2019; 44(5) : 586 - 591. (査読あり)
②総説	1. <u>木村豊</u> . 高齢者心エコー計測値の特徴. 心エコー 2017; 18(2): 134 - 141. (査読なし) 2. <u>木村豊</u> . 症例問題: 若年男性に認められた僧帽弁逸脱症の 1 例. 心エコー 2018; 19(2) : 214 - 218. (査読なし) 3. <u>木村豊</u> . カラー Doppler 法の正しい使い方と解釈とは. 心エコー 2018; 20(1): 30 - 35. (査読なし) 4. <u>木村豊</u> . 「これで万全! 緊急を要するエコー所見」: 急性大動脈解離. 臨床検査 2020; 64(4): 422 - 425. (査読なし) 5. <u>木村豊</u> . 心エコー図による AR の重症度診断. 心エコー 20; 22(2): 134 - 141. (査読なし)
③著書	なし
④症例報告	なし
⑤口頭発表 (一般口演)	1. 後藤光、梅津華織、小川優、山本祐子、林真希、 <u>木村豊</u> 、中村文隆. 腎機能障害患者における内外分離 2D speckle tracking の有用性について. 第 66 回日本医学検査学会 (千葉県千葉市)、2017 年 6 月 (一般演題、口演) 2. 梅津華織、伊東久美子、大曾根麻里子、高木伸光、 <u>木村豊</u> 、中村文隆. 脈波センサを用いた非侵襲的胸腔内圧測定の試み【第二報】. 第 66 回日本医学検査学会 (千葉県千葉市)、2017 年 6 月 (一般演題、口演)

(招待講演)	3. <u>木村豊</u>、久保島瑠菜、高師紀子、山本祐子、平野映里佳、小川優子、林真希、後藤光、小川優、中村文隆. 動脈疾患リスク評価における CAVI の有用性に関する検討—Suita score から得られる冠動脈疾患発症確率との対比—. 第 49 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (広島県広島市)、2017 年 7 月 (一般演題、ポスター) 4. <u>木村豊</u>、久保島瑠菜、高師紀子、山本祐子、平野映里佳、小川優子、林真希、後藤光、小川優、中村文隆. 冠動脈疾患リスク評価における CAVI および baPWV の比較. 第 58 回日本脈管学会総会 (愛知県名古屋市)、2017 年 10 月 (一般演題、口演) 5. 久保島瑠菜、高師紀子、山本祐子、平野映里佳、<u>木村豊</u>、宮澤幸正、中村文隆. 自然経過の追えた乳癌の 1 例. 第 43 回日本超音波検査学会学術集会 (大阪府大阪市)、2018 年 6 月 (一般演題、口演) 6. 後藤光、梅津華織、小川優、山本祐子、林真希、<u>木村豊</u>、中村文隆. 3DLA speckle tracking を用いた左室拡張能評価の有用性について. 日本超音波医学会 第 91 回学術集会 (兵庫県神戸市)、2018 年 6 月 (一般演題、口演) 7. 小川優、久保島瑠菜、後藤光、高師紀子、高木伸光、山本祐子、平野映里佳、<u>木村豊</u>、佐藤新平、中村文隆. 呼吸位による肝臓 Shear Wave Elastography の影響について. 日本超音波医学会 第 91 回学術集会 (兵庫県神戸市)、2018 年 6 月 (一般演題、口演) 1. <u>木村豊</u>、中村文隆. 拡張能評価. 第 83 回日本循環器学会学術集会 チーム医療セッション教育講演 (神奈川県横浜市)、2019 年 3 月 (教育口演、口演)
⑥その他	1. <u>木村豊</u>. PAH Web カンファレンス 肺高血圧と心エコー図検査. 日本新薬株式会社主催、2021 年 3 月 (企画およびカンファレンス司会) 2. <u>木村豊</u>. 改めて心臓超音波検査を勉強する会 心アミロイドーシス診断の現状. ファイザー株式会社主催、2021 年 10 月 (企画および第一部座長、第二部パネリスト) 3. <u>木村豊</u>. 心エコーセミナー in Chiba 肺高血圧症の診断と治療. 日本新薬株式会社、ヤンセンファーマ株式会社共催、2022 年 2 月 (企画および特別講演座長)

3. 外部研究費 (過去 5 年間)

外部研究費、代表分担区分、期間、研究経費
なし